

山口県の中小企業



2011年組合トップセミナー



特集

2011年組合トップセミナーを開催 平成23年度中小企業関係税制概要

■「いま、これを伝えたい!」

湯田温泉旅館協同組合

■「ものづくり中小企業製品開発等支援補助金」

採択企業紹介

岐陽機械株式会社

■青年部・女性部コーナー

山口県石材加工協同組合青年部

■組合等ニュース

■図書紹介

■36協定の届出について

■景況動向

■中小企業BCPモデル説明会を各地で開催

■従業員が101人から300人の事業主の方へ

■法務局からのお知らせ

■次世代育成研修会のご案内

2011 Mar
Vol.635

3

組合活性化情報 毎月1日発行
平成23年3月1日

——いま、これを伝えたい！——

白きつねが見つけた、美肌の湯！

【設立の背景】

大内時代に、「傷ついた一匹の白きつね」が見つけたと言い伝えのあ
る山口県有数の観光地「湯田温泉」
の旅館業者が、共同購買事業や観光
客の誘致、共同宣伝等により、湯田
温泉地域の活性化を図るため、昭和



白狐まつり「白狐の嫁入り行列」

33年5月に協同組合を設立した。半
世紀以上の歴史を持つ組合で、設立
以来、積極的に様々な活動を続けて
いる。

【積極的な活動により

地域活性化に取り組む】

本組合は、「活性化推進プロジェ
クトチーム」を設置し、観光客の誘
致等のための事業を矢継ぎ早に行っ
ている。昨年、組合員である旅館全
てに、AED（自動体外式除細動器）
を設置し、旅館フロントや客室係
係者を対象に研修会を開催している。
また、「おもてなし」の向上のため、
旅館従業員や旅館と密接に連携のあ
るタクシー乗務員への接客マナー研
修を今年度は2回開催している。そ
して、何と言っても、ゆるキャラブー
ムに乗って、湯田温泉マスコット
キャラクター「ゆう太くん・ゆう子
ちゃん」を登場させた。これに伴い、
関連グッズも作り販売している。そ
のほか、例年4月に開催する「白
狐まつり」など、紙面では、全ての
事業を詳しく説明できないため、是



ゆう太くとゆう子ちゃんのぬいぐるみ

非、同組合のホームページをみてほ
しい。



<http://www.yudaonsen.com/>

【魅力ある情緒豊かなまちづくりに邁進】

「湯田温泉」は、山口県や山口市
において、観光客をもてなすイメー
ジとして、重要な役割を果たしてき
ている。しかし、団体客から個別客

湯田温泉旅館協同組合

【組合概要】

- 代表者：宮川 力
- 組合住所：山口市湯田温泉5-2-20
- 業 種：旅館業
- ☎ 083-920-3000 FAX 083-920-3003

【主な組合の活動】

共同購買事業、教育情報提供事業、観光開発事
業、顧客誘致対策事業 等々

への移行、景気の低迷などで宿泊客
が伸び悩み厳しい状況となっている。
このような中で、今後、「より魅力
ある温泉情緒豊かな湯田温泉のまち
づくり」を基本方針に活動が続けて
いく。今年は、10月に、「おいでませ！
山口国体」、「おいでませ！山口大会」
が県内各地で開催される。2013
年には、「日本ジャンボリー」が山
口市で、2015年には、「世界ス
カウトジャンボリー」が山口市さら
ら浜で予定されている。今後またま
す、「おもてなし」の重要性が高まり、
魅力あるまちづくりの形成への期待
が高まっている。

2011年組合トップセミナーを

盛大に開催!!

本会では、2月18日(金)、山口市湯田温泉「西の雅 常盤」で、毎年恒例の「組合トップセミナー」を開催し、会員組合の理事長、企業経営者など115名が参加した。



谷口正和講師

展望 時代が変わる 戦略が変わる!」と題して、1時間半の講演があった。

この中で同氏は、「シックスセンス(第六感)」、「ウォッチ&リサーチ」、「アイディア&センス」、「自分が商品」、「ブランドプロデュース」、「世界目線構想力」、「ブルーバードマーケティング」、「顧客発、顧客着」をキーワードに参加者へこれからの企業戦略のヒントを話された。

中でも、中小企業は、専門企業群としての認識を持つべき。変化を恐れるのではなく、変化に対応すること。人・企業は、他者のために生きてこそ力が出る。第六感(直感)を大切にすること。一目見て素敵な企業・店舗を創ること。企業の中にとると、何が問題なのかわからなくなる。現場100回、顧客に課題を聞いてみる。顧客に「自分」の価値をどうプレゼンできるか、商品が売れる前に、自分を売り込め。今自分がいる場所が世界の中心と思え。青い鳥は、いつも足下にいる。これからは顧客からの情報を受信すること。聞いて、聞いて、よくお客の話聞くこと。顧客が社長、企業は副社長である。等々の印象に残る言葉が数多く語られた。



森敏明県商工労働部長

セミナー終了後は会場を移し交流会を開催した。来賓を代表して、山口県商工労働部の森敏明商工労働部長より、本会に対し、「農商工連携による企業組合の創業等への支援、組合等で開発された商品等の市場化を支援する事業など実施し、今後県内中小企業の振興と発展を担う推進母体として活動されることを強く期待する」旨の挨拶をいただいた。交流会では、ビジネスチャンスの場として、参加者は大いに情報交換を行った。また、講師の谷口正和氏にも出席していただき、セミナーの内容等の意見交換で大いに盛り上がった。

平成23年度税制改正について(概要)

平成22年12月 中小企業庁

I. 中小軽減税率の引下げ

(法人税・法人住民税)

- ① 中小企業(資本金1億円以下)の所得金額のうち、年800万円以下の金額について適用される軽減税率を18%から15%に引下げ。
- ② また、中小企業の年800万円超の所得部分については、法人実効税率5%引下げ。

II. 繰越欠損金制度の見直し

(法人税・法人住民税・法人事業税)

- ① 繰越欠損金制度は、特定の期に税務上の欠損金が発生した場合、その欠損金を繰越、翌期以降の課税所得と相殺することで税負担を軽減する制度(現行の繰越期間7年間)
- ② 中小企業については、控除限度額に制限を加えない現行制度を維持。
- ③ 繰越期間は7年間から9年間に2年間延長。(平成20年4月1日以後に終了した事業年度において生じた欠損金額について適用)

III. 雇用促進税制の創設

(所得税・法人税・法人住民税・個人住民税)

- 中小企業が、従業員を10%以上かつ2人以上増加させた場合に、1人当たり20万円税額控除できる制度を創設(大企業は10%以上かつ5人以上)。
- 例)前年度従業員数6名で当年度従業員数8名の中小企業の場合、増加従業員数2名×20万円＝40万円の税額控除が可能。

IV. グリーン投資減税の創設

(所得税・法人税・法人住民税・事業税)

- 中小企業が、エネルギー起源CO₂排出削減等に効果が見込まれる設備等を取得した場合に、取得価額の30%の特別償却又は7%の税額控除を適用できる制度を創設(大企業は特別償却のみ)。

V. 非上場株式等についての相続税・贈与税の納税猶予制度の見直し(相続税・贈与税)

- ① 事業承継税制の適用にあたって、申請会社及びその関係者が風俗営

業会社等の株式を一定以上保有しなくてはならないとする要件の見直し。

- ② 具体的には、関係者の範囲を、親族等から、後継者本人、生計を一にする親族等に絞り込み、要件を大幅に緩和。

(注)親族・配偶者、6親等内の血族、3親等内の姻族。

VI. 更正の請求期間の延長

- 法定外の手続により非公式に課税庁に対して税額の減額変更を求める「嘆願」という実務慣行を解消するとともに、納税者の救済と課税の適正化とのバランス、制度の簡素化を図る観点から、以下のとおり、納税者が申告税額の減額を求めることができる「更正の請求」の期間を延長。

VII. その他の項目

1. 新設

中小企業の集積の再生

(所得税・法人税・印紙税・事業所税・個人住民税・法人住民税・事業税)

2. 拡充

小規模企業者等設備導入資金貸付制度における貸与機関の資金貸付事業及び設備貸与事業の法人税非課税措置
(法人税・法人住民税)

3. 延長

中小企業の事業再生に伴う不動産取

得税の軽減措置 (不動産取得税)

4. 縮減

- (1) 信用保証協会が受ける抵当権の設定登記等の税率の軽減

(登録免許税)

- (2) 中小企業等の貸倒引当金の特例

(法人税・法人住民税・事業税)

5. 廃止

- (1) 中小企業等基盤強化税制(経営革新計画・卸・小売・サービス業・情報基盤・地域産業資源活用事業計画・農工商等連携事業計画・教育訓練費)

(所得税・法人税・法人住民税・事業税)

- (2) 商工組合等の留保所得の特別控除

(法人税・法人住民税・事業税)

- (3) 特定の資産の買換えの場合等の課税の特例(中小企業高度化事業)

(所得税・法人税)

6. 適正化

- (1) 免税事業者の要件の見直し

(消費税・地方消費税)

- (2) 仕入税額控除制度におけるいわゆる「95%ルール」の見直し

(消費税・地方消費税)

7. 検討事項

中小企業者に対する法人税率の特例及び中小企業者に適用される租税特別措置の適用範囲の見直し
(法人税など)

次世代液晶ガラス搬送ブラケットの

試作及び開発

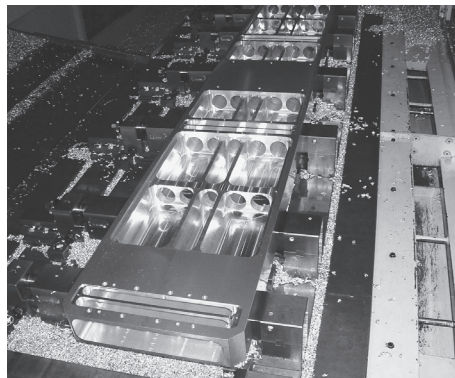
岐陽機械株式会社

今回は、「次世代液晶ガラス搬送ブラケットの試作及び開発」で採択された岐陽機械株式会社を紹介します。

同社は、周南市にあり、昭和42年に設立、液晶搬送装置部品、半導体製造装置部品、プラント設備部品等大型機械製造加工を行っています。

液晶、太陽光、PDP（プラズマディスプレイ）用マザーガラスの大型化に伴い、その搬送ロボットの「手のひら」の部分にあたるハンドブラケットも大型化させる必要がありますが、同時に軽量化と高強度の両立も求められています。そこで、従来から培った「深穴切削加工技術」を活用して加工機の試作開発に取り組みました。当該装置を使ってハンドブラケットを肉取りして軽量化すると、数世代先のマザーガラス搬送装置にも対応できるようになり、我が国の液晶、太陽光、PDP

P製造産業の国際競争力強化に寄与するものと考えられます。



お問い合わせ先

岐陽機械株式会社

〒746-0042

周南市福川南町1-33

☎ 0834-63-1617

FAX 0834-62-4991

Email info@kiyou-kikai.co.jp

URL http://www.kiyou-kikai.co.jp/

青年部・女性部コーナー

“BLUE CRANE” a flight
クローズアップ
青年部!

山口県石材加工協同組合青年部

「新しい石の文化を

創造する。」

Q. 山口県石材加工協同組合青年部について教えてください。

親組合設立の翌年昭和53年に結成されました。現在12名で活動しています。

活動としては、後継者育成、青年部員の資質向上加工技術の継承などに積極的に取り組んでいます。

Q. 事業の内容や成果など教えてください。

情報化への対応のためのパソコンやCADの導入、ホームページの作成等についての研修会の企画。「徳山みかげ石」を使用した墓石・ベンチ・彫刻等の作成技術の向上のための実技研修を行っています。また、山



渡辺青年部長

口県中央会
主催の各種
講習会や勉強
会に積極

Q. 読者にPRなどお願いします。

石に関することなら、お気軽にご相談下さい。石屋「頑固」というイメージはなくして下さい。国会議事堂にも使用されている「徳山みかげ石」の産出される山口県を誇りに思い、オリジナル製品をこれからどんどん開発していきます。



青年部概要

所在地

山口市後河原155番地

☎

083-932-7066

青年部 会長

株式会社渡辺石材店

専務取締役 渡辺貴代士

部員数 12名

活動内容

各種研修、福利厚生、等

優秀組合賞を受賞

ふるさと萩食品協同組合

全国中小企業団体中央会は、平成23年1月27日(木)、東京都「ANA インターコンチネンタルホテル」で、「地域活性化貢献組合啓発・普及事業表彰式」を開催し、選定された全国38組合を「地域活性化貢献組合大賞」「選定委員会特別優秀賞」「優秀組合賞」として表彰した。

山口県からは、ふるさと萩食品協同組合（大嶋宏史理事長）が「優秀組合賞（全国中央会会



大嶋宏史理事長

長表彰」を受賞した。

同組合が実施している萩産多獲性・低利用度魚類を原料とした新規商材開発と販路開拓事業（萩の地魚もったいないプロジェクト）が評価されたもの。



ふるさと萩食品協同組合（道の駅 萩しーまーと）

設立1周年記念

感謝の集い開催！

企業組合うずしお母さんの店加工部



1月31日(月)、柳井市ふれあいタウン大島で、企業組合うずしお母さんの店加工部（宇野素代子理事長）は、企業組合化1周年を記念して、「消費者&生産者との交流会フェア感謝の集い」を実施、約140名が出席した。最初に「地域に生かされて！」をテーマに、事例発表を松田祥子氏（加工部員）、岡本幸子氏（消費者代表）、宇野理事長の3名が行い、続いて、これまでお世話になった方々に理事長から、感謝状を授与、最後に、ラポールやまぐち代表林孝行氏より「地域を動かすひとづくり」と題して講演が開かれた。

「ふくの日」まつり

下関市彦島にある下関南風泊水産団地協同組合（末永興一理事長）等で構成する「下関ふくの日まつり実行委員会」では、2月11日(金)、毎年恒例のしものせき「ふくの日」まつりを開催した。当日は、ふく鍋とあんこう鍋の1,000食が無料で来場者に配られる恒例の企画のほか、ステージイベントでは、ふく刺しなどの豪華賞品が当たる大抽選会が、キッズコーナーでは、簡易プールに離されたフグのつかみ取りが行われ、多くの家族連れで賑わった。また、市価より安いふく刺しなど水産加工品が人気を集めていた。



錦の郷土料理実演

岩国市中通商店街振興組合



岩国市中通商店街振興組合（松川卓司理事長）では、毎月第3日曜日に「軽トラ市」を開催しているが、2月20日（日）、市内の主婦に地元食材を使った家庭料理を伝えようと、やましろ商工会とのつながりから、農家の主婦6人でつくる「錦清流グループ」を招いて、実演教室を行った。空き店舗を活用して、地元野菜等を使ったきんぴらなど5品目を作り、無料でレシピを提供し、レシピを受け取った来場者からはたいへん喜ばれた。このほか、しし鍋の販売や神楽の実演も行われた。

訪問福祉理容について研修

山口県理容生活衛生同業組合

2月7日（月）、県内の理容所の集まりである山口県理容生活衛生同業組合（角野悦雄理事長）は、今後、需要が見込まれる高齢者や障害者への訪問福祉理容の留意点等について学習を行った。講師に、全国理容生活衛生同業組合連合会の上村泰正氏を招いて、はじめに、テキストを使って、高齢者等への人格を尊重した対応、プライバシーの保護等注意する接客マナーについて学び、その後、実際に、車椅子と介護ベッドを使用

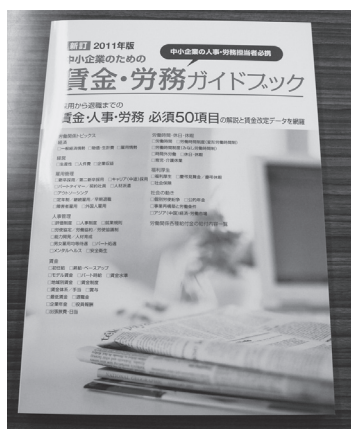


図書紹介

中小企業の人事・労務担当者復啓の1冊

「(新訂)中小企業のための
2011年版賃金・労務ガイドブック」

全国中小企業団体
中央会編
定価 4,200円
(送料別)



お問い合わせ

山口県中央会 総務班 ☎083-922-2606

残業は、事前に『時間外・休日労働に関する協定(36協定)』が必要です。

労働時間は原則、1日8時間、1週40時間と定められ、これを超えて労働させる場合には「何時間まで延長できるとするか」を労使の協定の形(36協定)で監督署に届出ない限り違法な残業となります。

また、この36協定を結ぶ際の延長時間には労働者の健康を考えた目安の「限度時間」(例えば1月45時間)が設けられていて、臨時的な事情を想定してこの限度時間を超えて協定する方法(特別条項付き協定といいます。)もありますが、この場合は法定の割増率25%を超える割増賃金率にする努力義務があつて、この率を協定の中で定めることになっています。

36協定届の様式や記入例は山口労働局ホームページでご覧いただくか、最寄りの労働基準監督署へお気軽にお問い合わせください。

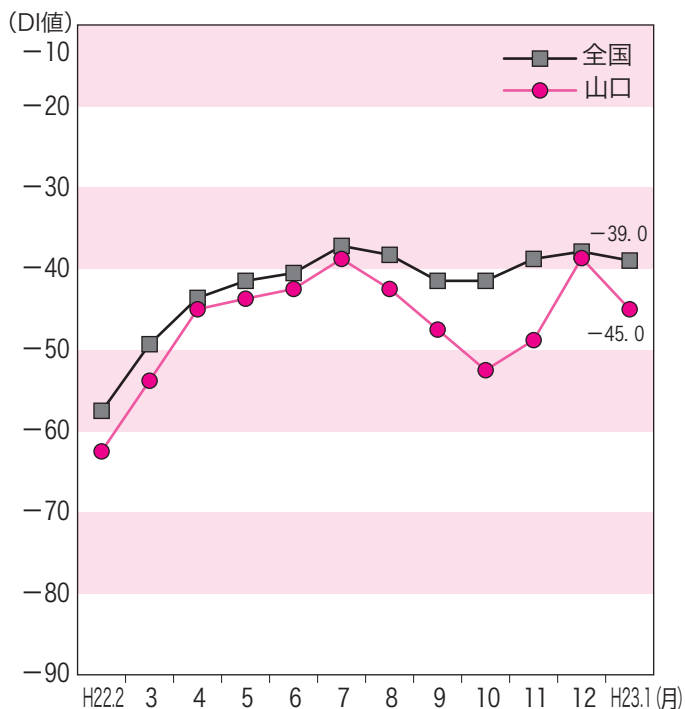
月次景況調査結果

平成23年1月期

※DI値(前年同月比)＝増加・好転組合割合－減少・悪化組合割合

(表、グラフについては、情報連絡員60名の他に、中央会が聞き取り等で集めた20組合のデータが加算されています。)

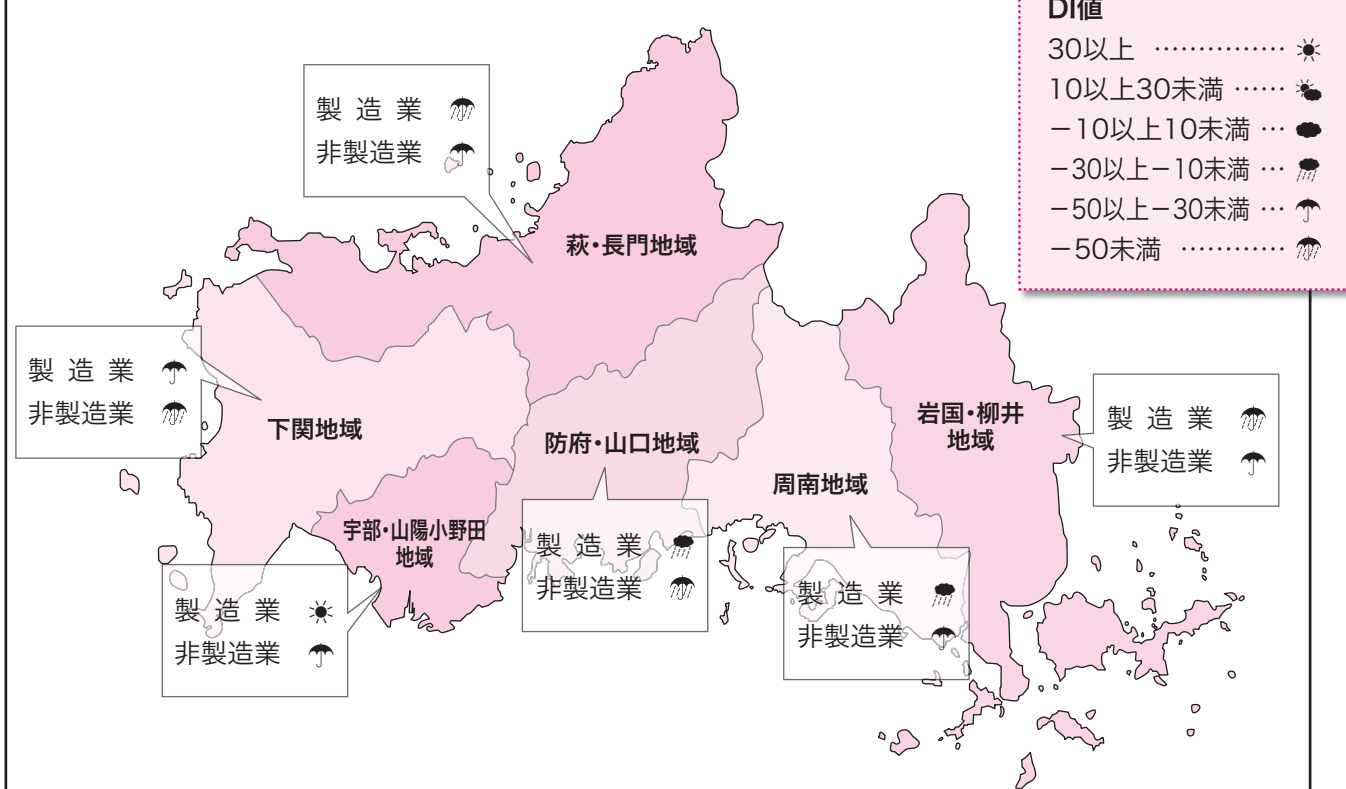
業界の景況の推移ー全国平均との比較ー



業種別の景況

	業 種	1 月 期	対前月比
製 造 業	食 料 品	☂	→
	織 維 ・ 同 製 品	☂	↗
	木 材 ・ 木 製 品	☂	↗
	印 刷	☂	↗
	窯 業 ・ 土 石 製 品	☂	↘
	鉄 鋼 ・ 金 属	☀	↘
	一 般 機 器	☂	↘
	輸 送 機 器	☂	→
非 製 造 業	卸 売 業	☂	→
	小 売 業	☂	↘
	商 店 街	☂	↘
	サ ー ビ ス 業	☂	↘
	建 設 業	☂	→
	運 輸 業	☂	↗

地域別の景況



【情報連絡員報告】

地区・業種を代表とする県内組合の役職員60名から、毎月、業界の景気動向等に関する情報を収集・分析し、行政・関係機関に情報提供しています。

また、中央会ホームページ(<http://www.axis.or.jp/>)の「月次景況調査」に掲載していますのでご活用下さい。



食料品製造業

○大型店への対抗策として、元旦若しくは2日から初売りを行う組合員が多くなった。

(パン・菓子製造業)

○1月度も週末の度に寒波襲来、降雪もあり土日の売上が極端に減少、前年比▲10%以上と非常に厳しい状態で推移した。(食料品製造業)



繊維製品製造業

○円高の影響で為替差損が拡大し、経営を圧迫している状況も変わらず。雇用は依然良くない状況で、採用をストップしたまま。賃金カットを10%程度した企業もある。それでも赤字体質から脱却できず苦



印刷業

○不況、環境問題、電子化で印刷需要減少に拍車がかかっている。需要減で受注価格はどんどん下が

(印刷業)



窯業・土石製品製造業

○全般的に公共工事、民需が低迷する中、県中部のみが、災害復旧工事、国体関係施設整備等により好調を持続中。しかし、これらの工事も、平成22年度一杯で山を越す状況にあり、平成23年度は正念場を迎える。

(生コンクリート製造業)



一般機械器具製造業

○1月に入り金型の受注は減少してきている。また海外との価格差が大きく金型の価格は下がっている。コストを下げて如何に低価格で金型が作れるか、企業努力が求められている。(産業用機械製造業)



輸送用機械器具製造業

○修繕船舶部門は円高で仕事量が減少。新造船部門の仕事量は確保されているが、競争相手が中国・韓国であるので、コスト削減の為の作業



卸売業

時間数抑制等が益々厳しくなる模様。(船舶製造・修理業)

○ガソリン等石油製品が値上げ傾向にあり、原材料価格の上昇等で、今後更に収益環境は厳しくなる。

特に運送業、建設業(資材の値上げ傾向)、食品関係等も引き続き厳しい。

(周南市)



小売業

○旧製品の回収があり、在庫が少し減少。今年の寒さで、人出が減少しているのが気になる。業界は、新製品の発表数が少し減少し、リニューアルが多くなっており、店によっては在庫の増にもつながっている。

(化粧品小売業)



商店街

○組合の別法人で2店舗出店したところが、商店街の活性化に寄与している。組合管理の商業施設も好調。しかし、組合員の店は好転の要素がない。せつかく出店をしても、他が退店するので、一進一退。

(山口市)



サービス業

○エコカー購入補助による新車への



建設業

代替えの影響が車検台数の減少に現れたものと思われるが、車検整備への依存度の高い専業事業場にとっては極めて厳しい状況となっている。

(自動車整備業)

○対前年同月比で、宿泊客数は20%程度の増加となったものの、単価引き下げで収益の向上につながっておらず。大規模旅館と小規模旅館での格差が拡大し、小規模旅館は特に悪化している。(旅館業)



運輸業

○年が明けても上昇の兆しが見えない。仕事のある企業と無い企業がここにきてはつきりしてきた。原料の高騰により材料価格の値上げが聞かれる。

(鉄骨工事業)

○燃料(プロパン、ブタン)単価について、CP(通告価格)が大幅に高騰、国内価格も同様、急激に上昇した。利用料金が決められているタクシー事業において、必要経費である燃料価格の上昇は、運賃改定が困難な中、事業者の収益を大きく苦しめている。

(一般旅客自動車運送業)

中小企業BCPモデル説明会を各地で開催

中央会では、山口県の委託を受け、中小企業が大规模災害の発生等、緊急事態に遭遇した場合に事業継続がスムーズに行えるよう、山口県の地域特性にあった製造業、建設業、卸・小売業、運輸業（陸運・海運）及び情報サービス業の5業種（6種類）のBCPモデルを作成しました。このBCPモデルを活用し、策定の必要性等についての説明やBCP策定に向けた取り組みを促進するためセミナーを開催しています。セミナーの日程は、本会ホームページをご覧ください。



* BCP（Business Continuity Plan；事業継続計画）とは？

企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続あるいは早期復旧を可能とするために、平時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

お知らせ

従業員が
101人から300人の
事業主の方へ

**一般事業主行動計画の
策定・届出、公表・周知が
義務となります!!**

平成23年4月1日からは、仕事と子育ての両立を図るための「一般事業主行動計画」を策定し、都道府県労働局に届出、公表、従業員への周知が、従業員数101人以上の企業に義務づけられるようになります。

制度に関するHP：

<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/jisedai/index.html>

連絡先：山口労働局雇用均等室（担当：宮本、増原）

☎083-995-0390

商業・法人登記事務の取扱庁が変わります

山口地方務局の支局・出張所で取り扱っている会社・法人の登記事務は、順次、山口地方務局登記部門（本局）が一括して取り扱うことになります。

なお、各支局・出張所においても、会社や法人の登記に係る登記事項証明書及び印鑑証明書の交付事務（動産・債権譲渡登記に係る概要記録事項証明書を含む。）、印鑑カードの交付・廃止・再交付事務並びに電子証明書の発行・使用廃止事務については、引き続き取り扱いますが、会社・法人の登記の要約書の発行、紙の登記簿の閲覧及び謄本等の発行はできません。

商業・法人登記事務取扱庁 不動産（土地・建物等）の登記事務につきましては、変更ありません。

現在の取扱庁	対 象 の 区 域	取扱庁の変更年月日
周 南 支 局	周南市、下松市、光市	平成23年5月16日
岩 国 支 局	岩国市、玖珂郡和木町	平成23年5月16日
柳 井 出 張 所	柳井市、熊毛郡田布施町・平生町・上関町・周防大島町	平成23年5月16日



変更後の取扱庁

山口地方務局登記部門

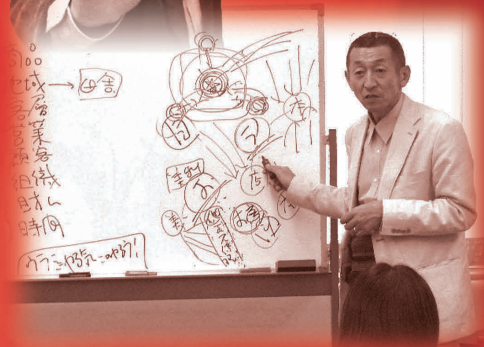
■お問い合わせ先 山口市中河原町6番16号 山口地方務局お客様相談室 ☎083-934-1717

次世代育成研修会

日本はもちろん世界を飛び回る超多忙な河原成美氏、栢野克己氏の奇跡のW講演が実現しました。
この機会をお見逃しなく!



つぶやく
くらいなら
叫びたい!



日本一過激な小企業コンサル・講演家
(株)インタークロス 代表取締役

栢野 克己 氏

小さな会社☆儲けのルール

～弱者の戦略!「夢」×「感謝」×「戦略」～

通常は「営業力」という気合いか、「マーケティング」という理論ばかりのセミナーが多いようです。今回は単純明快。既存の販促や顧客戦略を少し改良するだけで売上が30%～200%伸ばせる手法です。中小企業・商店にとって、今一番大事なものは新規客の獲得と売上増大。即、効果が出て、わかりやすい事例中心のセミナーです。

失敗を検証しながら継続すれば、必ず何かを成すことはできる。それは多くの先人が証明しています。多くの事例をまじえながら、弱者の戦略とは何か?を具体的にお話していただきます。

燃やせチヤンピ魂

“どうせ無理”という言葉は山からなくそう!

博多一風堂 店主
(株)力の源カンパニー 代表取締役

河原 成美 氏

変わらないために
変わり続ける!

日本におけるラーメンブームの火付け役でもある「博多一風堂」。ニューヨーク進出から一年半、今も尚行列が絶えない店として地元ニューヨーカーに愛され続けています。

日本国内のみならず世界でも快進撃を続ける同社長は今年で飲食業を始めて32年。「変わらないために変わり続ける!」をモットーに、「笑顔」と「ありがとう」を世界中に伝えていきたいと語る河原氏。どんな不況においても、変化と前進を常に絶やさないその半生と人生の哲学を語っていただきます。



日時 平成23年 **3月24日(木)**

- ・14:30 開 場
- ・15:00～16:00 栢野氏講演
- ・16:15～17:45 河原氏講演
- ・17:50～18:20 トークセッション・Q&A
- ・18:30～20:00 ビジネス交流懇親会 (講師も参加)

場 所 **「春帆楼」** 下関市阿弥陀寺町4-2
TEL 083-223-7181

ホームページ <http://www.shunpanro.com/shimonoseki/>
・JR[下関駅]から車で7分 ・新幹線[新下関駅]から車で15分
・中国道[下関IC]から車で7分

参加料 講演・交流懇親会.....7,000円/1人
(講演のみのご参加は、1人2,000円となります。)

定 員 100名

申込方法 開催告知用ページ (<http://son19.com/jisedai/>)
の申込フォームから直接申し込むか、チラシの申込書により、FAX (083-925-1860) にてご送付下さい。

対 象 若手経営者、後継者、幹部職員 など

お申し込み・
お問い合わせ先



主催: 山口県中小企業団体中央会/山口県中小企業団体中央会青年部
山口市中央四丁目5-16 TEL 083-922-2606 FAX 083-925-1860

今月のさわやかレター

2011
Mar
1



宇部市土木建設協同組合
高木 規代さん

組合の事務全般を担当して2年半になる高木さん。

現在夢中になっていることについて伺うと、「ボランティア活動をしたいと始めた手話で、養成講座に通って1年になるので、今年中にはマスターしたい」とのこと。

仕事の関連で気になっていることは、毎年行われている組合検定試験を今年こそは受験したい。

「2月より組合が運営している公共残土処理場の隣接地に組合事務所を移転しました。これまで以上に組合員さんにとって頼れる事務局を目指して頑張りたいと思います」と笑顔で応えていただきました。

表紙写真

2011年組合トップセミナー開催風景

編集・発行

 **山口県中小企業団体中央会**

〒753-0074 山口市中央4丁目5番16号 山口県商工会館6階

☎ 083-922-2606 Fax 083-925-1860

<http://www.axis.or.jp/>



中小企業の情報発信 連携支援サイト <http://son19.com>

商稼村塾やまぐち連携交流プラザ



印刷製本 株式会社 桜プリント社